

いよいよ大詰め 大江氏が証言台に!

沖縄戦裁判本人尋問報告集会

【とき】 11月9日(金) 午後6時半

【ところ】 エルおおさか南館ホール (地下鉄谷町線・京阪
天満橋駅下車徒歩5分)

【資料代】 1000円

11万6000人が参加した沖縄の県民大会に衝撃を受け、国側も対応に大わらわです。しかし狙いは教科書会社からの「訂正申請」による決着。これでは文科省の責任が不問に付されてしまいます。「検定意見撤回」と「記述の復活」という県民大会の決議を決して譲るわけにはいきません。

そんななか、検定の根拠にされた注目の「大江・岩波沖縄戦裁判」も大詰めを迎え、11月9日には被告大江健三郎氏と原告の元戦隊長らが大阪地裁の証言台に立ちます。終了後、沖縄・首都圏・大阪の支援団体の共催で報告集会を開きます。いち早く教科書検定問題に取り組んできた沖縄の「すすめる会」の山口剛史さん、高校歴史教科書の執筆で、検定問題の当事者である坂本昇さんの報告もあります。ぜひご参加下さい。

報告 大江・岩波弁護団「梅澤・大江氏は何を語ったか」

講演 沖縄戦の真実は消せない 島ぐるみの闘い

山口剛史さん (「沖縄から平和教育をすすめる会」事務局長 琉球大学准教授)

著者が語る教科書検定問題

坂本昇さん (教科書執筆者 都立高校教員)

主催 沖縄戦の歴史歪曲を許さず、沖縄から平和教育をすすめる会
大江・岩波沖縄戦裁判を支援し沖縄の真実を広める首都圏の会
大江健三郎・岩波書店沖縄戦裁判支援連絡会

問い合わせ (TEL & FAX 06・6453・2448 支援連絡会)

「検定意見撤回」「記述回復」の実現と大江・岩波沖縄戦裁判の勝利目指して